

長野県 との 連携概要書

長野県は、周囲を急峻な山々に囲まれ、面積は全国第4位で南北に長く、気候は場所により多様である。冷涼で昼夜の寒暖差が大きい気候風土を活かしてバラエティに富んだ野菜、果物が栽培されている。きのこの生産も盛ん。名水が流れ、米どころとして名高く、県内に約80の蔵元が存在している。日照時間、地形などを、ワイン用ぶどうの栽培に活かし、ワイナリーも多い。

面積 : 13,562km² (全国4位)

人口 : 2,094,757人 (H29.1.1 現在推計16位) (男:1,023,999人、女:1,070,758人)

生徒数: 高校: 58,156人、中学: 58,490人、小学: 109,385人 (H29.5.1現在)

県木: 白樺



県花: りんどう



県鳥: 雷鳥



県獣: かもしか



長野県的主要農産物、食品など



りんご
(県下一円)



ぶどう
(須坂市等)



レタス
(川上村等)



トルコギキョウ
(千曲市等)



カラマツ



木製品
(サワラ産湯椀)



味噌



日本酒



こや豆腐



精密機械
(工業顕微鏡)



スキー



松本城

長野県の食品製造業、農林業の方向

○食品製造業

・長寿県NAGANOの「からだに優しい食品」の創出・提供を核として、国内外の食市場で優位性（開発力・ブランド力・マーケティング力・関連産業との連携による新たな価値の創出力）を確保する食品製造業の実現

○農業

・将来の本県農業を担う経営者の確保・育成を進めるとともに、自然環境や立地条件を活かし、消費者ニーズに即した高品質でこだわりのある農畜産物の生産を進めます。また、県民や関係者と一体となった県産農畜産物の魅力発信に取り組むとともに、農村における、地域資源を活かした活性化に向けた取組などを支援します。

○林業

・本県は、県土の約8割を森林が占める全国有数の森林県です。人工林の約5割を占めるカラマツを中心にその約7割が収穫期を迎えており、植えて・育て・利用する「森林・林業のサイクル」を取戻し、持続的に発展する森林を活かす林業・木材産業づくりを進め、林業県への飛躍に取り組んでいます。

東京農業大学出身者

- 校友会：伊澤宏爾（S39畜：本部理事/長野県支部長、前飯田市教育委員会教育長）
- 政治家：北村 政夫（S41造：青木村長）、藤澤 泰彦（S54醸：生坂村長）、故田中栄一郎（S18：元長野県議会議員）
- 産業界：黒澤孝夫（H9醸：黒澤酒造社長）、滝澤恭次（H5醸：信州銘醸社長）、湯川尚子（H14醸：湯川酒造店代表）、川合潤吾（S59短醸：七笑酒造代表取締役）、漆戸正彦（H4醸：漆戸酒造代表）、飯田基（S45醸：西飯田酒造店代表）、千野麻里子（H2醸：酒千歳野杜氏）、塚原嘉章（S35短醸：井筒ワイン社長）、戸塚繁（H7短醸：戸塚酒造店社長）、岡崎美都里（H8醸：岡崎酒造杜氏）伊藤元保（S41畜：マルゲイフーズ代表取締役）、福原俊秀（S45農：アグリコ会長）、滝沢栄喜（S58畜：ブラウンエッグファーム社長）、浦野邦衛（S56農：長野県農協地域開発機構 常務理事）、竹内正彦（S59農化：（一社）長野県農村工業研究所 農業開発研究部長）、藤沢喜久雄（S58農経：長野県農協直販取締役）、由井和行（S48林：長野八ヶ岳農協組合長）、望月隆（S56農経：中野市農協 常務理事）、小金沢英樹（S55林：東信木材センター所長代理）、石井公彦（S56林：信州上小森林組合常務理事）
- 県職員：嘉部義久（S58農経：更級農業高等学校校長）、伊藤洋人（S58農：農政部農業技術課長）、綿貫幹雄（S57農工：北信会計センター工事検査幹）、鈴木正幸（S61農：農村振興課企画幹兼担い手育成係長）、小林文知（S58林：長野地域振興局林務課副参事兼課長補佐兼治山林道係長） 他多数

東京農業大学との交流実績

- ①県内自治体、JA、JFとの包括連携協定締結（連携先10）（白馬村、長和町、木曾町、木島平村、青木村、伊那市、木祖村、JA上伊那、JA信州うえだ、上伊那森林組合）
- ②県内での実習受入（平成28年まで、延べ2,500人以上：須坂市、中野市、松本市、伊那市、飯田市、上田市、青木村、長和町等）
- ③東京農業大学教員のシンポジウム参加・講演会の開催（江口教授、稲泉教授、上原教授、宮林教授、立岩教授、他）
- ④県内自治体、JA、生産者団体からの研究・調査委託（伊那市、長和町等）
- ⑤平成28年度実践総合農学会第11回地方大会開催（長和町）
- ⑥東京農業大学地方懇談会に参加し、保護者向けに県の就職支援施策を講演及び個別相談会を実施

今後の交流内容

1. 人材育成・人材交流に関する連携
 - ①長野県林業大学校、長野県農業大学校、長野県工業技術総合センター食品技術部門との人材交流などの連携
 - ②東京農業大学への研究・実習フィールドの提供及び共同実習の実施
 - ③新規就農・就林相談会、農業法人等就業相談会、学内U・Iターン就職相談・公務員相談会などの相互協力
 - ④就農研修、農業法人等へのインターンシップなどの東京農業大学生参加に向けた連携
 - ⑤地域社会の発展に資する人材育成
2. 食品製造業分野における連携
 - ①長野県食品製造業振興ビジョンに関する相互協力、共同研究(特に食品技術分野における共同研究)
3. 農林業分野に関する連携
 - ①長野県農業関係試験場、長野県林業総合センターとの研究協力
 - ②農林業を核とした農村振興・地域活性化の研究支援
4. その他
 - ①個別地域における課題解決に向けた協力
 - ②東京農業大学公開講座への参加

◇東京農業大学の窓口教員

バイオセラピー学科：小池安比古教授、国際食農科学科：稲泉 博己教授、国際農業開発学科：杉原たまえ教授、飯森文平助教、分子微生物学科：田中尚人教授、醸造科学科：門倉利守准教授、森林総合科学科：関岡東生教授、上原 巖教授、地域創成科学科：宮林茂幸教授、食料環境経済学科：立岩 寿一教授、山下詠子助教

◇長野県の担当者

長野県庁 雇用・就業支援担当部長 内田 雅啓、産業労働部 労働雇用課 主事 山本 悠樹
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
TEL：026-235-7201 E-mail：rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

締結日
2018.2.15